

社員の
「いきいき」の
ために

ワーク・ライフ・バランス

個人の価値観やライフスタイルに応じて、仕事と家庭を両立しながら
いきいきと働ける環境を整えています。

めざすべき人材像

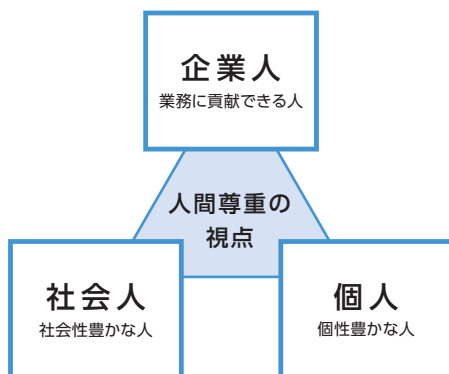
企業人・社会人・個人のバランスを重視

「人」はかけがえのない「財産」であるとの視点に立ち、
私たちは人材を「人材」と表現しています。

また、企業価値の向上を実現するためには、「風土・人材
の進化」が欠かせないと考え、私たちは人間尊重の立場に
立ち、「いきいきと明るい職場、人を育む風土」をつくり、
その中で「企業人・社会人・個人のバランスのとれた人材」
を育成していきます。

「めざすべき人材像」や求められる「役割」を発揮できる
人材を育成するために、目標管理制度による、職場での
仕事を通じた人材育成や自己申告制度を踏まえた人材
ローテーションにより、社員の能力開発につなげています。

● 私たちがめざす人材像



H:採用情報

仕事と家庭の両立を支援

制度の充実により育児や介護との両立を支援

宝酒造では「次世代育成支援対策推進法」に基づき、
社員が仕事と子育てを両立し、働きやすい職場環境をつくる
ことができるよう4年ごとに行動計画を策定しています。
子育て中の社員が利用できる短時間勤務や所定外労働の
制限の制度化、小学校就学前の乳幼児看護休暇制度の
拡充に加え、2014年には積立有給休暇の取得要件を拡充
することで、中学校卒業前までの子の学校などの各種行事
への出席や未就学児の世話などの養育などを目的に休暇
を取得できるようになりました。

また、「父親が配偶者の出産時に取得できる休暇制度」

を導入するなど男性社員の育児休職取得も推進すると
ともに、介護休暇制度の設置などにより、男女を問わず育児
や介護にたずさわれる環境づくりに努めています。

● 休職休暇制度利用状況

集計年度	2011	2012	2013	2014	2015
育児休職制度 利用者数(名)	8	7	10	10	10
介護休職制度 利用者数(名)	0	1	0	0	0
乳幼児看護休暇制度 利用者数(名)	44	41	43	37	31
妊産婦・乳幼児健診 休暇制度利用者数(名)	13	9	9	5	7

注) 利用者数は当該年度に制度を利用した人数。

育児休職者に対する支援

育児休職期間中の社員に対して、インターネットを通じた
職場復帰支援プログラムを実施しています。これは、休職者
の豊かな育児生活とスムーズな職場復帰を支援するための
取り組みで、休職期間中の能力開発や会社とのコミュニ
ケーション促進を図るものです。男女ともに働きやすい
ワーク・ライフ・バランスのとれた企業をめざします。

VOICE

昨年度、2度目の育児休暇を取得しました。1人目のとき
は、いないいないばーと言ってるあいだに終わってしまっ
たので、今回はやりたいことが盛りだくさんでした。上の子
の保育園の送迎も、休暇前は嵐のように去っていましたが、
育休中は先生とゆっくり子どもの様子を話すことができま
した。また、育児の合間に、資
格の勉強をして試験を受け
たのも久しぶりで、とても新
鮮でした。大切な時間に感謝
し、これからは時間のやりくり
を工夫しながら頑張ります。

酒類事業本部商品部醸造酒課
田和 綾子
育児休暇取得(2015年度)

